

令和2年度 広島市の学校におけるいじめ防止対策及び働き方改革推進フォーラム

「いじめ防止対策及び働き方改革の推進モデル校」実践発表



広島市立白島小学校

学級数 21 学級

児童数 547 名

(令和2年5月1日現在)



今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校

白島の彩 花だより

8-7

子ども
先生も
保護者も
地域も

白島の彩 8－7の働き方 2019

1

学校閉庁日の実施の拡大

2

留守番電話の設置

3

定時退校日の実施

1

学校閉庁日の実施の拡大

連続10日間休める！ ※夏休み

心身のリフレッシュ 自己研鑽
家族や友人、地域との時間

自分の働き方 創造

2

留守番電話の設置

17:30～7:30
自動音声対応

- 個人の残務より先に打ち合わせを行う
- 個人の残務を中心に「集中タイム」18時～

17:30までに
家庭連絡

- 見通しをもった働き方
- 早めの対応
(いじめ防止対策)

自分の
働き方
創造

3

定時退校日の実施

プレミアムチューズデー

- 行事のない火曜日 ※月 1 回

+ 週 1 回、定時
退校しよう！

プレミアムサースデー

- 行事のない木曜日 ※月 1 回

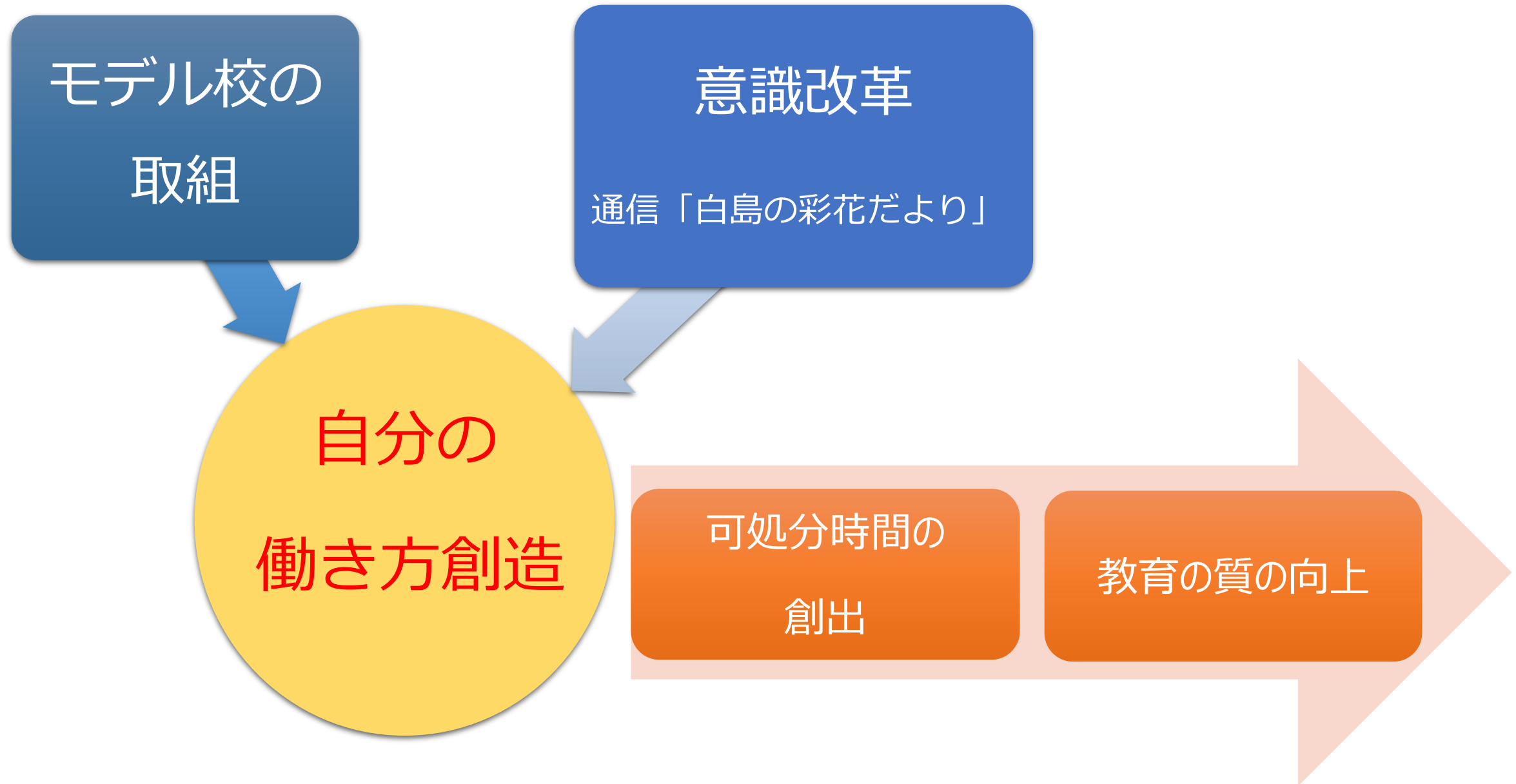
定時退校予定黒板で見える化

- 学年や個人でスケジュール調整

今週の定時退校予定日	
月	山口 日高 小松
火	向井 堀 峰崎 吉野 石田
水	
木	吉武 尾田 行廣 上神 芝 伊東 森川 有間 井上
金	山本 川野 片岡 中村 本田 正路 福原 尾越 塩田 落海 森貞 萬城 濱村

白島の彩 8 - 7 の働き方

2019



成果

勤務時間外の在校等時間

45時間

(平成30年度)

40時間

(平成31年度)

- ① 留守番電話の設置が、長時間勤務の解消につながった。
- ② 定時退校が定着するとともに、自分で業務のスケジュール調整をするようになった。
- ③ 働き方改革の意識が進み、時間を意識した働き方ができるようになってきた。

課題

- ① 働き方改革の意識については、一部で、「何のためにやっているのかわからなくなった」「何を大事にすればいいのか」などの意見があり、働き方改革の目的が全体で共有できていなかった。
- ② 勤務時間外の在校等時間45時間以下を達成したいが、「そのために持ち帰り仕事（教材研究等）が増える」などの意見があった。
- ③ いじめの認知件数が大幅に増えたことで、多くの情報の整理や確認が必要となった。

教職員が達成感や充実感のある取組で教育の質の向上

2019

自分の
働き方創造



すべての
子どもたち
のために！

2020

チームとして
の働き方創造

1

学校体制の再編

2

学年チーム力の強化

3

学年間教科交換授業の導入

1

学校体制の再編

チームとしての
働き方創造

☆ 校務分掌を再編し、ミドルリーダーが部長に！

- ・ 研修部 ⇒ 研究部 （研究に重点、3名→7名）
- ・ 保体部 ⇒ 健康教育部 （出席簿管理を移管）

☆ 達成感や充実感のある取組で、働き方改革！いじめ防止！

- ・ 研究部の充実で、確かな授業力を身に付ける
- ・ 研究部がチームリーダーとなって、学年の研究を推進
- ・ 分かる授業で、全児童に開発的生徒指導

☆ 前部長から新部長へ、スムーズな交代

- ・ 前部長と相談して進めることで、部長一人の重荷を軽減
- ・ 運動会や児童会など、ベテランがサポートしながら若い先生が担当

1

学校体制の再編



令和2年度 広島市立白島小学校 学校経営計画 R2.4.1

心身ともに健康で
たくましい児童の育成

健康教育部

- *LGBT教育の推進
- *体力づくりの取組
- *食育推進

命を大切にする子ども
粘り強くやりぬく子ども



みんながいて
みんないて

夢や志をもち
たくましく生きる児童



児童も教員も地域も
今日が楽しく
明日が待ち遠しい学校

自分がされて嫌なことは
しない・言わない

働き方改革の推進

総務部

- *業務分担の見直し
- *学年行事の見直し、精選
- *児童と向き合う時間の確保
 - ・日課表の見直し
 - ・週1回の定時退校日の実施
 - ・プレミアムデイの実施
- *職場環境改善
 - ・迅速な物品の修理・交換
 - ・サーバー内文書の整理
- *白島郷土資料室の移転・整理
- *学校ガイドブックの作成

やりがいを感じる職場
チーム「はなまるはくしま」



学力向上の推進

教務部

- *新しい時代の教育の推進
(新学習指導要領への対応)
- *学年間教科交換授業の導入(4年生以上)
 - ・学年チーム力強化
- *道徳教育の推進
- *ライフスキル教育の推進
- *情報教育(プログラミング教育)の推進
- *読書活動の推進
- *総合的な学習の時間、生活科の推進
 - ・全体計画の見直しと実施
 - ・単元計画の見直しと実施(全体計画との整合性)
- *新しい指導と評価
 - ・新「あゆみ」作成
 - ・単元の評価計画、評価規準の作成
- *地域の良さを生かした体験活動の充実

新しい時代への学びの進化



主体的・対話的で深い学びの創造

研究部

- *「白島学びのスタイル」を確立し、全教員の授業力向上を図る
 - ・互いを認め合う学級の土台づくり
 - ・学習規律の定着(全校で)
 - ・学習スキルの定着(話す、聞く等)
 - ・問題解決的な学習過程(話し合い活動、振り返りに焦点)
- *すべての児童に基礎学力の定着を図る
 - ・学力テストの分析と改善計画
 - ・放課後学習の導入
 - ・家庭学習の在り方の検討
- *人権教育の全体計画の整理と充実
 - ・平和教育
 - ・国際理解教育
 - ・特別支援教育
- *中学校区授業公開研究会の計画と実施

全教員の授業力向上
全児童の基礎学力の定着
(誰一人取り残さないSDGs)



多様性を認め合い

自分のよさを伸ばそうとする児童の育成

生活部

- *いじめ防止の取組
 - ・いじめの未然防止・早期発見と適切な対応
 - ・記録、報告システムの構築
 - ・教育相談体制づくり(教育相談・支援主任の仕事の明確化)
- *機種の3か条の徹底(挨拶、返事、靴そろえ)
- *清掃指導の徹底(無言清掃、トイレの清掃指導)
- *ルールの遵守
- *主体的な児童会活動

いじめ見逃しゼロ
トイレのにおいゼロ



1

学校体制の再編

達成感や充実感のある取組で 働き方改革！いじめ防止！

生活部

＊いじめ防止の取組

- ・いじめの未然防止・早期発見と適切な対応
- ・記録、報告システムの構築
- ・教育相談体制づくり（教育相談・支援主任の仕事の明確化）

「いじめ防止対策」の
システムの更なる改善！



健康教育部

＊LGBT教育の推進

全児童に！
開発的教育
相談



教務部

＊学年間教科交換授業の導入（4年生以上）
・学年チーム力強化

教材研究の深化
教材研究の協働
⇒ 学力向上！



総務部

- ＊業務分担の見直し
- ＊学年行事の見直し、精選
- ＊児童と向き合う時間の確保
 - ・日課表の見直し
 - ・週1回の定時退校日の実施
 - ・プレミアムデイの実施
- ＊職場環境改善
 - ・迅速な物品の修理・交換
 - ・サーバー内文書の整理
- ＊学校ガイドブックの作成

学校事務職員と
協働で働き方改革
の推進！



1

学校体制の再編

研究の充実 「白島学びのスタイル」 確立

何のために
働いているの…？

研究部

* 「白島学びのスタイル」を確立し、全教員の授業力向上を図る

- ・ 互いを認め合う学級の土台づくり
- ・ 学習規律の定着（全校で）
- ・ 学習スキルの定着（話す、聞く等）
- ・ 問題解決的な学習過程（話し合い活動、振り返りに焦点）

学年に一人ずつ
研究推進リーダー
⇒教育の質の向上！



子どもたちの
思い

授業を
分かりたい

みんなと
学び合いたい

教職員の思い

研究に力を
入りたい

授業力を
高めたい

やりがいのある働き方

1

学校体制の再編

日課表の更なる見直し

8時20分
始業

- 昨年度より10分早める
- 児童も8時20分までに登校

15時30分
児童下校

- 短時間授業を採用せず、木曜日に1コマ位置づける
- 放課後時間を、毎日**80分以上創出**

プレミアム
ムデイ

- 火曜日は掃除をカット → 15時10分児童下校
- 木曜日は昼休憩をカット → 14時10分児童下校

月2回のプレミアム
デイには、行事や
会議を入れないの
で、自分の仕事時
間が生まれる。
定時退校も出来る。

肯定的回答
72.4%

日課表を見直したことで、勤務時間が確保できたと感じていますか？

その他の意見

- ・児童が早く下校することで、放課後の業務時間が確保できた。
- ・放課後時間の使い方を個人で考えて有効に使うことができる。
- ・児童下校後、早く会議や打ち合わせが始められるようになった。
- ・勤務時間内にできることが多くなり、退校時刻が早まった。
- ・始業時間が繰り上がったことで、始業までの時間があわただしい。
- ・登校時刻が早まり、朝が苦手な児童にとっては登校が厳しい。
- ・早く出勤するようになった分、在校時間が長くなった。
- ・今年度は消毒作業や行事の見直しに時間がかかった。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均5.4時間（1時間～30時間）

2

学年チーム力の強化

担任
+
担任外教諭で

学年チーム結成

1学年
+
生徒指導主事

2学年
+
栄養教諭

3学年
+
養護教諭

4学年
+
理科専科

5学年
+
働き方改革推進リーダー

6学年
+
音楽専科

2

学年チーム力の強化

総合的な
学習の時間
道徳 など

教材研究

学年会
職員室の
会話

児童の
情報共有

役割分担

分担・協働で
見通しをもった
働き方

通信・会計
HP・掲示

学年行事や
校外学習

計画・下見
準備・引率

学年チームで

生徒指導の
連携

学年全体で
子どもに向
き合う

肯定的回答

73.3%

- ・役割分担をしたり、協力して取り組んだり、円滑に学年運営ができた。
- ・作業が必要なときは、学年で一気に動くことができる。
- ・前もって割り振りをして話し合ったり準備を進めたりすることで、見通しをもった働き方ができる。

学年業務が軽減したと感じていますか？

その他の意見

- ・情報共有や教材研究等で、学年会の時間が長くなる傾向がある。
- ・チーム強化につながる一方で、連携に時間がかかる。
- ・担任外の教諭が学年の専科であるとチームとしての力を発揮できるが、専門職の場合そちらの業務がある。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均2.8時間（1時間～30時間）

生徒指導対応の負担感が軽減

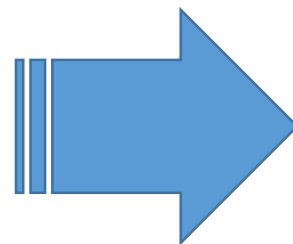
学年チームで

子どもの
よいところを情報交換

みんなの目で、子どものサイン
を見逃さない

ルールや約束事を統一して指導

緊急事態にはチームで対応
1人で抱え込まない！

子どもたちは

いろいろな先生
が言葉をかけて
くれる♪

誰にでも相談
できる♪

話そう
聴こう
笑おう

3

学年間教科交換授業の導入

☆ 4・5・6学年で、今年度より導入

- ・ 学年間で担当教科を交換
- ・ 学年チームの先生も、1教科担当

☆ 働き方としてのメリット

- ・ 担任は教材研究や準備をする教科数が減る
- ・ 一つの教科研究に時間をかけることができる

☆ いじめ防止としてのメリット

- ・ 自分の学級だけでなく、他の学級の児童一人一人の様子を把握できる
- ・ 担当の先生それぞれの目線で、一人一人のよさを認めることができる

3

学年間教科交換授業の導入

担任による交換授業

学年
チームの
先生が担当

4学年

社会科

一組担任

体育科

二組担任

外国語
書写

三組担任

理科

5学年

図画工作

一組担任

家庭科

二組担任

体育科

三組担任

社会

6学年

理科

一組担任

社会科

二組担任

体育科

三組担任

音楽

3

学年間教科交換授業の導入

一例

5年1組の担任は、5年生の図画工作を担当。
赤い字の時間では、2組と3組の図工の授業
をしている。

担任授業

- 国語 算数 理科
道徳 総合 学活
- 図画工作は教科交換授業

専科授業

- 音楽
- 英語

教科を交換
した授業

- 体育 家庭科
- 社会は5年チームの先生

時 間 割 表

時 間	月	火	水	木	金
8:20	朝の会	朝の会	朝の会	朝読書 健康観察	朝の会
1時間目 8:35 ~9:20	算数	算数	算数	算数	算数
2時間目 9:25 ~10:10	国語	音楽 社会	国語	体育	国語
大休けい					
3時間目 10:30 ~11:15	理科	国語 (図書)	理科	英語	体育 図工
4時間目 11:20 ~12:05	理科	総合	英語	国語	図工
給食時間					
昼休けい				そうじ	
そうじ				帰りの会	
5時間目 13:35 ~14:20	社会	合同体育 13:15 ~14:00	音楽	学活 13:15 ~14:00	家庭科 社会
6時間目 14:25 ~15:10	道徳	総合 14:05 ~14:50	社会	委員会・クラ ブ 14:10~	家庭科
帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会		帰りの会
下校時刻	15:30	15:10	15:30	5時間目 14:10 委員会 15:10 クラブ 15:25	15:30

肯定的回答
61.5%

教材研究の時間が軽減したと感じていますか？

その他の意見

- ・ 1時間分の教材研究で3学級実施でき、改善を加えることができる。
- ・ 担当する教科の教材研究に専念することで、時間の軽減に繋がった。
- ・ 担当する教科だけでなく、他の教科（国語・算数）においても教材研究する時間を多く設けることができる。

- ・ 担当教科によっては、準備・採点・ノート評価などの負担が大きい。
- ・ 教科によって時間数が異なるので、負担を背負う教員が出る。
- ・ 時間割調整に時間がかかる。
- ・ 4年の外国語の担当教諭は、3クラス分の文章評価がある。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均1.2時間（－5時間～10時間）

白島の彩 8 - 7 の働き方 2020

チームとしての の働き方創造

1

学校体制の再編

2

学年チーム力の
強化

3

学年間教科交換
授業の導入

- ① 「白島学びのスタイル」を確立。
どの教室でも同じスタイルで授
業ができる。
日課表見直しで放課後時間を確保。
- ② 学年チームの一人が専科授業。
学年で教材研究。
- ③ 交換授業や専科授業の研究が
深まる。
授業の様子や児童の様子を交流。

白島の彩 8 - 7 の働き方 2020

主体的

自分の
働き方創造

充実感



すべての
子どもたち
のために！

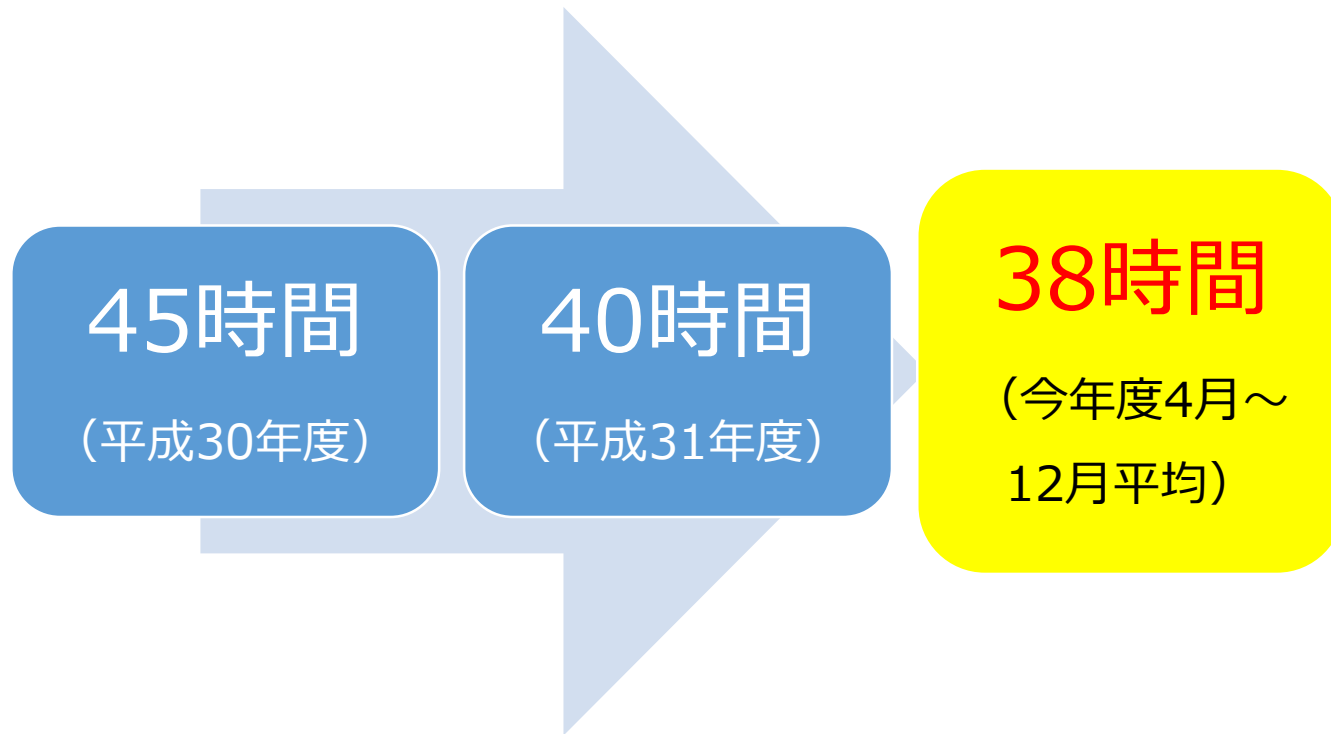
対話的

チームとして
の働き方創造

達成感

白島の彩 8 - 7 の働き方 **2020**

勤務時間外の在校等時間



- 2020年9月以降、
様々な対応が発生したが、
- ・ **働き方改革によって
生み出された時間**
 - ・ **学年チーム**
などを有効活用できた

年次有給休暇の取得日数 **8.6日**

いじめ防止対策

今日が楽しく
明日が待ち遠しい学校



みんなちがって
みんないい

自分がされて嫌なことは
しない・言わない

いじめ防止対策

1

教員と児童生徒との信頼関係の構築

2

いじめの未然防止と早期発見及び適切な対応

3

校内組織体制の構築

4

地域との連携の推進

1

教員と児童生徒との信頼関係の構築

安心して
生活できる
学校づくり

はくしま宝の木 学級遊び・全員遊び

担任以外の先生との「先生と食べよう会」（今年度未実施）

「ふれあい相談日」の実施 「先生あのねボックス」の実施

教員の感性・
人権感覚等の
向上

いじめ問題への意識や感度を高めるための校内研修

LGBT教育に係る学習会

学校の考え方
等の
発信・周知

PTA総会での発信

全保護者との個別面談での周知

2

いじめの未然防止と早期発見及び適切な対応

未然防止

LGBT教育の推進

ライフスキル教育の計画・実施

研修会の実施 心の参観日の実施 なかよし集会
外遊びの呼びかけ いじめ防止に係るポスター標語づくり

早期発見

「なかまの日アンケート」の実施

「先生あのねボックス」の設置

学校環境適応感尺度（アセス）の実施

適切な対応

専門家等との連携

ケース会議の開催

3

校内組織体制の構築

未然防止

早期発見

平成31年度末
16回

適切な対応

毎月3回以上
週1回

随時の学校いじめ防止委員会

定期の学校いじめ防止委員会



情報共有

報・連・相

組織で
対応検討

指導・対応

いじめの
解消確認

4

地域との連携の推進



はくしましょうがっそう

広島市立 白島小学校

最新更新日: 2020/01/09

本日: 25
昨日: 35
総数: 68636

夢や志をもち、たくましく生きる児童の育成 ～今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校～

カテゴリ

- TOP
- お知らせ
- できごと
- 校長室より
- 1年生のページ
- 2年生のページ
- 3年生のページ
- 4年生のページ
- 5年生のページ
- 6年生のページ
- ひまわり学級のページ
- 帰国・入国児童学習教室
- 食育のページ

最新の更新

- 書き初め会 「新春の光」
- 後期授業再開
- 新年 おめでとうございます

書き初め会 「新春の光」

「字の大きさ、中心、余白」を考えて、書き初めをしました。
正座をして長半紙に向かい、一生懸命に書きました。

初めて「書き初め会」に参加した子どももいます。
日本の文化に触れて、うれしそうでした。



検索対象期間
● 年度内 ○ すべて

<< 2020年1月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

行事予定

- 月間行事予定
- 年間行事予定

リンク

本校の概要

- 白島小ホームページ2

配布文書

- 配布文書一覧

平成31年度 学校経営



～平成31年度の取組の成果～

学校としての
いじめに対する
感度アップ →

いじめの
認知件数
231件

見逃さなかった／組織で対応した

児童のトラブルが多い／対応や報告・記録の増加

～令和 2年度の取組～

自他の良さに気づき認め合う関係の構築／組織的対応力の向上、報告・記録の効率化

地域・
保護者との
連携

個と集団を育む
取組

学年チーム力の
強化

報告・記録方法の
改善

今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校

⑥地域 保護者



はくしま宝の
掲示



LGBT教育
ライフスキル教育
地域との体験活動



学年間教科交換授業
白島学びのスタイル

①認め合い

②豊かな心

確かな学力

SOS

③早期発見

なかまの日アンケート
なかまの日そうだん週間
先生あのねボックス

④適切な対応

学年チーム力の強化
学校チーム・外部連携
報告・記録方法の改善

⑤解消確認

なかまの日アンケートの活用
保護者面談
記録・データ一覧

安心

①認め合い

はくしま宝の掲示

平成31年度



令和2年度



②豊かな心

LGBT教育

みんなちがって
みんないい

性教育について ～多様な性に関わる取組～

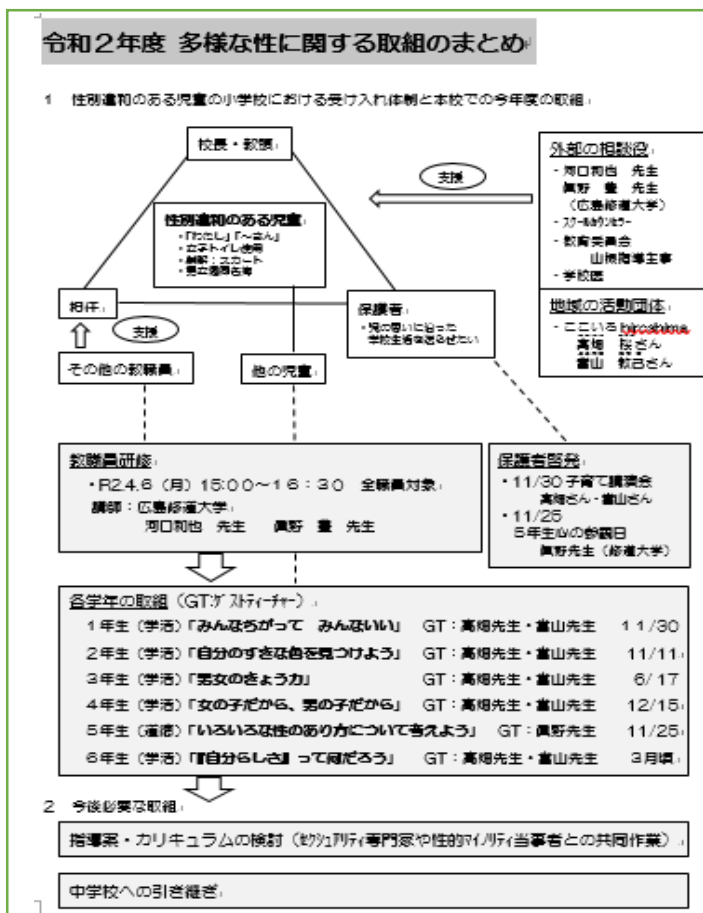
令和2年度
保健体育部

【目標】
基本的な性や様々な性に関する正しい理解、お互いの違いやよさを認め合い大切に出来ることで、自分も他者のいのちも大切にする態度を育てる。
「みんなちがって、みんないい」

【方針】
目標：多様な性を尊重し、誰もが自分らしく生きることのできる社会を実現しようとする。
態度を育てる。
めざす姿：自分や友だちを大切にするとともに、
多様な考え、生き方を大切にするとともに、

② 学年ごとの主なテーマ ※各学年向けの指導案あり。

学年	主なテーマ
低学年	自分も友だちも好き ※性的マイノリティ当事者に出会う。 1. 学活：自分を認める。 自分の好きなものを伝える活動を通して、自分の好きなものを肯定的に受け止めてもらえる心地よさを感じ、自分を認めることができる。 2. 学活：友だちの好きなものや思いを知り、友だちの思いに寄り添う。 自分の好きなものを紹介し合う活動を通して、互いの「好き」という思いを大切に、互いの違いを肯定的に認め合う態度を育てる。
中学年	自分とは違う友だちはなんてすごい ※性的マイノリティ当事者のこと（思い）を知る。 3. 学活：自分とは違う思いや考えを持つ人を理解し、認め合う。 考え方の違いは、性別に関係なく、一人一人同じ（似ている）ところや違うところがあり、男女関係なく互いを認め合い、協力することの大切さを知る。 4. 学活：社会には自分とは異なる感覚や考えを持つ人がいることを知り、尊重する。 自分たちのまわりには様々な感覚をもった人がいることに気づき、相手のことを知り、思いを受け止め、つながっていくために自分ができることを考える。
高学年	自分も友だちも自分らしく生きる ※性的マイノリティ当事者の生き方、考え方を考える。 5. 道徳：いじめや差別についての不安や悩みはだれにでもあり、その対処法を考える。 不安や悩みは一人一人異なることや、その対処法は多様であることを理解し、自分に合った方法を考えていく大切さについて考える。 6. 学活：だれもが自分らしく生きていくために自分ができることを考える。 性の多様性を理解するとともに、いろいろな生き方を認め合うことができる。また、誰もが自分らしく生きられる社会を実現するために自分に何ができるかを考える。



②豊かな心

L G B T 教育

1年
みんなちがって
みんないい



【児童の声】

さーちゃん先生、あっきー先生、ありがとう。みんなちがって みんないいっていうみがわかったよ。それは、みんなちがうけど、みんないいでしょ。

【保護者の声】

子どもが悩んだり、壁にぶつかった時に「ありのままのあなたでいいんだよ。」と声をかけて、見守っていきたいと思いました。一人一人が、正しい知識をもって、お互いを認め合い、多様性を大切にする社会が実現できるよう、いろいろな方の話を聞いて、学んでいきたいと思いました。

②豊かな心

L G B T 教育

5年
いろいろな性のあり方について考えよう



【児童の声】

心に残ったことは、自分には生きる権利があるということです。性はすべての人がもっている権利で、他の人に決められることではないということを知りました。自分は、困っている友達がいたら「だいじょうぶだよ」と声をかけてあげたいです。

【保護者の声】

知らないということはとても怖いと思いました。知って学ぶことにより、理解して受け止めることができます。子どもたちは、眞野先生に教えていただいたことで、考え方が変わったと思います。家庭においても男女の区別について話し合ってみたいと思います。

②豊かな心

ライフスキル教育

特別活動「ライフスキル教育」年間計画

令和2年度 広島市立白島小学校

	コミュニケーションスキル 4月～7月	ソーシャルスキル 9月～12月	アサーションスキル 1月～3月	自己肯定感も育もう
1年生	人間コピー 【学校グループワークトレーニング】	じょうずな聴き方「きくぞうになろう」 【ソーシャルスキル教育】P160	やさしい言葉のかけ方 【ライフスキル教育低学年編】P14	いいとこさがし ありがとうカード パチパチカード 自分への手紙 など
2年生	せんせいビンゴ・ともだちビンゴ	なかまの入り方 【ライフスキル教育低学年編】P34 【ソーシャルスキル教育】P162	ごめんなさい 【ライフスキル教育低学年編】P24	
3年生	ムシムシ教室の席替え 【学校グループワークトレーニング】	ふわふわ言葉ちくちく言葉	自分の気持ちも伝えよう 【ソーシャルスキル教育】P90	私はわたしよ がんばり賞あげよ 十年後のわたし パチパチカード 自分への手紙 など
4年生	無人島SOS 【エンカウンター】P150	よい友だちもつくるには 【ライフスキル教育中学年編】P1	じょうずな主張の仕方（私メッセージ） 【ライフスキル教育中学年編】P30	
5年生	先生ばかりが住むマンション 【学校グループワークトレーニング】	仲間の圧力（友だちパワー） 【ライフスキル教育高学年編】P16	上手な断り方 【ライフスキル教育高学年編】P10 【ソーシャルスキル教育】P110	別れの花束 パチパチカード 自分への手紙 など
6年生	ももちゃんのおつかい 【学校グループワークトレーニング】	対立の解決 【ライフスキル教育高学年編】P30	上手に自分の気持ちも伝えよう 【ライフスキル教育高学年編】P38 【ソーシャルスキル教育】P70	



②豊かな心

ライフスキル教育

1年
きくぞうになろう！



【児童の声】

うなずいたり、きいたりできてよかったです。きくぞうになりたいです。
ともだちの好きなものをきくときにじぶんとおなじところやちがうところもあって、たのしかったです。
みんながしせいをしながらきいてくれて、うれしかった。

【教員の声】

うなずくという行動で、相手に聞いているというサインになることを初めて知った児童もいた。「あいうえお」の姿勢や掲示を意識して、一生懸命取り組んでいる様子もかわいらしい。
その後の授業でも「きくぞう」を合言葉に相手の話をうなずきながら聞こうとすることができた。

③早期発見

教育相談

なかまの日アンケート

- 年間6回、1週間の期間を設定して実施（うち4回は実施期間中に担任が困り感のある児童と面談）

なかまの日そうだん週間

- 年間6回のなかまの日アンケートのうち2回は、実施期間を2週間として、期間中に担任が全員と面談

先生あのねボックス

- 常時、受付箱を設置し、児童からの相談の希望があった時に、その児童が希望する教職員が面談

③早期発見

なかまの日アンケート(全員)

「なかまの日」アンケート		
がつ 月 にち 日 () ねん 年 くみ 組 ばん 番 なまえ 名前 ()		
1 最近、学校で楽しかったことや、うれしかったことはありますか。	はい	いいえ
2 今、何か困っていることがありますか。	はい	いいえ
3 最近、友だちが困っている様子や、いやがっている様子を見かけたことはありますか。	はい	いいえ
「1・2・3」で先生に知らせたいことや、先生へのお手紙を書いてください。		

③早期発見

なかまの日アンケート(抽出)

①アンケートで 困り感の発信

「なかまの日」アンケート	
質問	回答
1. 最近、学校で困ったことや、うれしかったことはありますか。	☐ はい ☒ いいえ
2. 何、困っていることがありますか。	☒ はい ☐ いいえ
3. 最近、友だちの困っている様子や、いやがっている様子を見かけたことはありますか。	☒ はい ☐ いいえ
「なかまの日」で実際に困らせていたことや、友達へのお手伝いを書いてください。	

② 個別の 聞き取り

- ・ 休憩時間・読書の時間など
- ・ 教室や学習ルームなど

SOSの
キャッチ

③
学年会・随
時のいじめ
防止委員会
など

④
対応

アンケートに書けば
助けてもらえる
(安心感)

…信頼
アップ。

③早期発見

なかまの日そうだん週間(全員)

①アンケートに
書いたこと
書けなかった
こと
表情の変化

②
個別の
聞き取り

SOSの
キャッチ

③
学年会・随
時のいじめ
防止委員会
など

④
対応

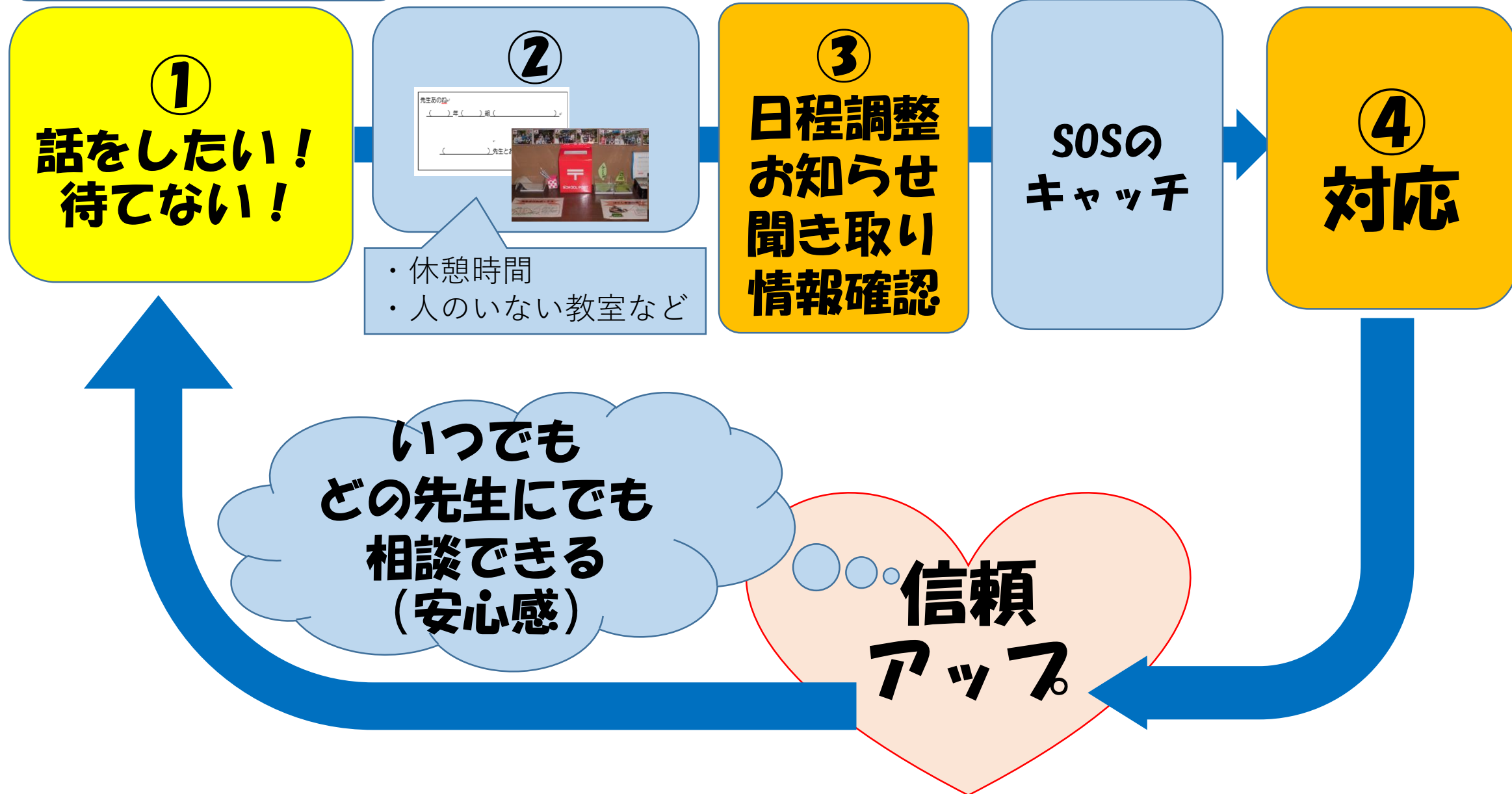
- ・ 個別の学習作業中や給食後、休憩時間など
- ・ 廊下や別教室など

先生に伝えれば
助けてもらえる
(安心感)

…信頼
アップ。

③早期発見

先生あのねボックス(希望者)



④適切な対応

学年チーム力の強化

児童理解

- 学年の児童理解
- 児童との関係づくり

情報共有

- 日頃からの情報共有
- 困ったときの情報共有

対 応

- 学年全体での指導
- 共通の指導

④適切な対応

学年チームから学校全体へ

随時の学校いじめ 防止委員会

- 必要に応じて 関係教職員
個別のいじめ事案の対応状況・方針等について
情報共有・相談等

定期の学校いじめ 防止委員会

- 週 1 回 全員参加
学校全体のいじめ事案の対応状況・方針等について
情報共有

ケース会議

- 必要に応じて 関係教職員
いじめ以外の生徒指導上の課題を抱える児童や
特別な配慮・支援を要する児童への対応状況・方針等について
情報共有・相談等

報告・記録方法の改善

先生あのね
ボックス

癸見

關係機關連携

対応

問題行動等の記録用紙										記入者名()	
いじめ 万引 暴力 落書き その他 ()											
記入日時	令和	年	月	日	曜日 (午前・午後)	時	分				
出席の きつかけ	氏名等	担任・本人・両者の児童・保護者(本人・他)・その他 ()									先生
	日時	月	日	曜日 (午前・午後)	時	分					
	場所	教室・廊下・グラウンド・校外・その他 ()									
	関係 児童	— () ()						— () ()			
内 容	現 状										
	背 景	相 談 対 手	()	あり	担任・友達・保護者・	・	なし				
		経済・被疑	()	あり	一親世 有無	・	なし				
		謝 罪	()	あり		・	なし				
		違 誤	()	あり	警告・見解・S.C.	・	なし				
	い防止対策	()	あり	一定期・随時	・	なし					
処 置 (学級別)	指 導	担任・同学年・生徒指導主事・管理職、()									
	違 紛	加 違 紛	()	あり	・	なし					
	決 違 紛	()	あり	・	なし						

※ 取り扱いに十分注意してください。

校長	教頭	副校長	戸田尚志	教育部長	生活部長	特別支援	生徒部長

[illegible]

⑤解消確認

様々な機会を活用した解消確認

児童の 解消確認

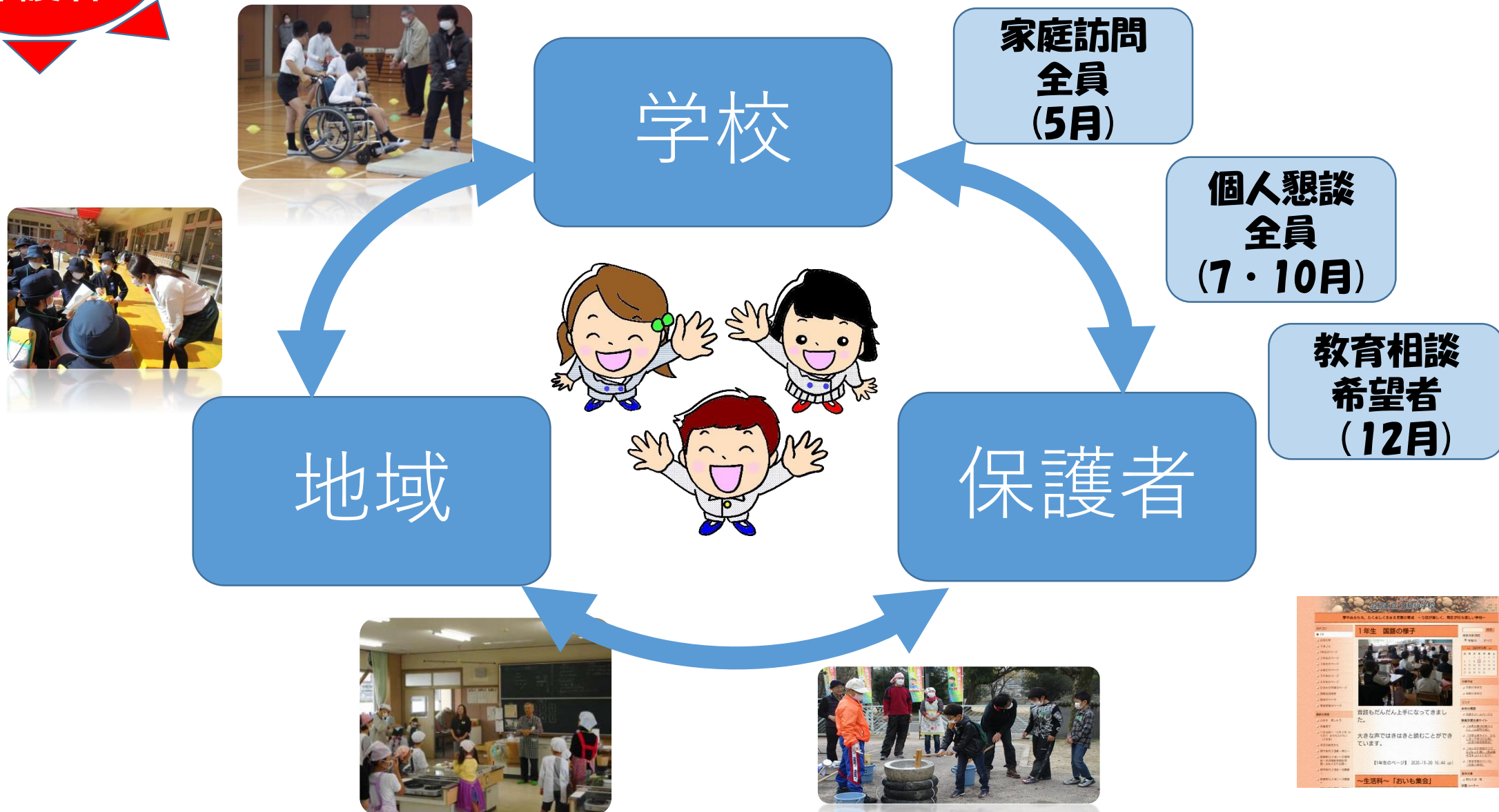
- 日頃の言葉がけ
- なかまの日アンケートの記載内容
- なかまの日アンケートの聞き取り

保護者の 解消確認

- 年3回直接会える場の活用
- 何かで連絡を取るとき、会えるとき

⑥地域
保護者

地域や保護者との連携・体験活動



今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校

学校が楽しい
前期 90%
後期 92%

⑥地域 保護者



はくしま宝の
掲示



LGBT教育
ライフスキル教育
地域との体験活動



学年間教科交換授業
白島学びのスタイル

①認め合い

②豊かな心

確かな学力

SOS

③早期発見

なかまの日アンケート
なかまの日そうだん週間
先生あのねボックス

④適切な対応

学年チーム力の強化
学校チーム・外部連携
報告・記録方法の改善

⑤解消確認

なかまの日アンケートの活用
保護者面談
記録・データ一覧

安心

生徒指導対応の
負担感が軽減

モデル校として
の取組
意識改革

「いじめ
防止対策」

働き方
改革

夢や志をもち たくましく生きる児童
～今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校～

子どもに
向き合う時間

チームとしての働き方
教育の質の向上

今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校

ありがとうございました

広島市立白島小学校